

# アサーション ロールプレイ・シナリオ

## シナリオ1 (映画)

状況  
友だちと映画を観ようということになって待ち合わせをしました。何を観るか相談しようと思っただけでしたが、友だちがいきなりホラー映画が見たいと言いました。

自己主張役(あなた)  
ホラーは苦手です、今日はラブ ストーリーを観ようと思っただけです。いつも、友だちのペースで物事が決まるが、今日は自分の見たい映画を観ようと思っただけです。何とか友だちを説得したいと思っています。

相手役(友だち)  
あなたはいつも言うことを聞いてくれるので、今日もホラーで決まると思っています。どうしてもホラーを観たいわけではありませんが、いつも通り自分の意見を通さないと気が済みません。

あなた 私、ホラー苦手なのよ。  
友だち 私は嫌よ。絶対ホラー映画！  
あなた 私はラブストーリーがいいんだけど。  
友だち そんなのあなたの勝手よ。いつも私の言う通りしてくれるじゃないの。

## シナリオ2 (ホカベン)

状況  
弁当を忘れたので、昼休み、ホカベンを買うために外出しました。ところが弁当屋は混んでいて、ようやく自分の番が回ってきました。休み時間はあと15分しかありません。ところが、オバハンが横はiriして、カルピ井を2つ注文しました。

自己主張役(あなた)  
割り込まれると5時間目に遅刻してしまいます。オバハンに順番を守るように抗議します。

相手役(オバハン)  
この店の常連客で、いつもこの時間に買いに来ます。割り込んだことはよくありますが、一度も文句を言われたことがなく、当然のことだと思っています。

あなた 私、先に並んでたんですけど。  
オバハン いいじゃないの、一人ぐらい。  
あなた 急いでるんですけど。  
オバハン いつもここで昼ご飯を買っているのよ。文句言われたのは今日が初めてよ。

## シナリオ3 (ノート)

状況  
今回こそは授業中ノートをとろうと思っただけなのですが、やはり寝てばかりいて、気がついたら明日が試験です。今回、50点以上とらないと進級も危ない。前に隣の人にノートを貸してもらいましたが、うっかりしてすぐに返しませんでした。しかし、今、ノートを借りられそうなのはその人しかいません。

自己主張役(あなた)  
借りることができなければ卒業ができません。前のことを謝ってなんとか貸してもらえるように頼みます。

相手役(隣の人)  
自分もこれから勉強しようと思っただけです。前のこともあるので信用できません。また、普段勉強していない人に貸してあげたくもありません。

あなた お願い。すぐ返すから。  
友だち そう言って、この前もすぐ返さなかったじゃないの。  
あなた 今度は大丈夫。今、コピーしてくるだけだから。  
友だち だいたいね、いつも寝てるのに、試験前になってノートだけ借りようなんて虫がよすぎない。

## シナリオ4 (電話)

状況  
あなたは、今、毎週欠かさず見てきたドラマの最終回を見えています。もうすぐクライマックス、あなたは息を飲んで主人公の恋の行方を追っています。その時、実は普段あまり好感は持っていないのに何となくつき合っている友だちから電話がかかかります。彼女は、ものすごい勢いで彼にふられたことを話します。電話を切りたそうにしても取りあってくれません。

自己主張役(あなた)  
ドラマはいよいよクライマックスが迫っています。一刻も早くテレビを見るために電話を切りたい。

相手役(友だち)  
彼にふられてくやしくてならない。この気持ちを誰かに聞いてほしい。でも、こんな話を聞いてくれるのは、いつも自分に優しくしてくれるあなたしかいない。

あなた 悪いけど、後で電話するから。  
友だち 私、今、ほんとに落ち込んでるのよ。彼ったらね。  
あなた どうしても見たいテレビがあるの。今日が最終回なの。  
友だち あんた、友だちとテレビとどっちが大事なの。

## シナリオ5 (CD)

状況  
買って間もないお気に入りのCDを、ちょっと聞かせてと言われて友だちに貸してあげました。ところが、なかなか返してくれません。二度ほど催促したが、今度持ってくると言って、いまだに持ってきません。

自己主張役(あなた)  
あまりしつこく催促して友だち関係を壊したくないが、自分もあまり聞いていないし、いつまでも放っておくのは友だち関係の上でもよくないと思って、もう一度だけ言うことにしました。

相手役(友だち)  
悪気はないのだがややルーズなところがあります。自分でも悪いと思っているが、指摘されると大変嫌な気がします。

あなた この前、貸してあげたCD返してくれる。  
友だち 今度、持ってくるから。ゴメンね。  
あなた 今度、今度って、これで3回目よ。  
友だち そんなに言わなくともいいじゃない。

## シナリオ6 (朝帰り)

状況  
あなたには高校生の娘(息子)がいます。夏休みのある夜、娘は友だちと花火大会に出かけました。10時に帰ってくる約束だったのに、夜中の2時になるのにまだ帰ってきません。今までこんなことはありませんでした。心配でならず、寝ないで待っています。その時、話し声がして戸が開き、娘が帰ってきました。

自己主張役(あなた)  
何か起こったのではないかと心配で、イライラしながら待っていました。できるだけ感情的に怒らないようにしようと思っただけですが、初めが大切だから言うべきことは言っておかなくてはならないと思っています。

相手役(娘・息子)  
遅くなったのは悪いとは思っていますが、高校生になったのだから少しぐらいはハメをはずしたいとも思っています。

あなた どうしたんだ。もう2時だぞ。  
娘 ちょっと、遅くなっちゃった。  
あなた いままで、何をしてたんだ。  
娘 何してたっていいじゃない。もう、子どもじゃないんだし。